



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 住友重機械工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6302 URL http://www.shi.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 別川 俊介  
 問合せ先責任者 (役職名) IR広報室長 (氏名) 佐藤 常芳 (TEL) 03-6737-2333  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月6日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	424,007	1.4	18,635	△15.4	18,843	△10.8	11,175	7.9
25年3月期第3四半期	418,188	△3.9	22,027	△31.6	21,130	△30.3	10,361	△27.3

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 26,365百万円(178.7%) 25年3月期第3四半期 9,460百万円(△27.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	18.22	—
25年3月期第3四半期	16.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	693,577	314,693	44.8
25年3月期	647,724	292,826	44.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 310,467百万円 25年3月期 288,849百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	600,000	2.4	30,000	△4.1	26,000	△16.1	14,000	138.7	22.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 、 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期3Q	614,527,405株	25年3月期	614,527,405株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,228,749株	25年3月期	857,899株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期3Q	613,452,697株	25年3月期3Q	613,704,085株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(重要な後発事象)	10
4. 補足情報	11
(1) セグメント別受注高・売上高及び営業損益・受注残高	11
(2) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、為替の円高修正等により若干の明るさが見え、設備投資も緩やかに改善しており全体的に回復基調にあります。また、海外では米国においては景気回復の兆しが見られるものの、欧州においては停滞が続いており、中国を含む新興国経済も一部軟調に推移しており全体的に不透明な状態にあります。

このような経済環境のもと、当社は構造改革を中心とする収益改善を推し進め競争力強化に向けた事業運営を行ってまいりました。

この結果、受注高につきましては産業機械を除く全部門で増加し前年同期比18%増の4,723億円となりました。売上高につきましては、機械コンポーネント、精密機械、建設機械及びその他部門で増加し、前年同期比1%増の4,240億円となりました。

損益面では、営業利益は前年同期比15%減の186億円、経常利益は前年同期比11%減の188億円、四半期純利益は前年同期比8%増の112億円となりました。

なお、当社は、防衛装備品の納入に関して試験結果の改ざん等の不適切な処理があったことが判明し、防衛省に対し平成25年11月22日に調査報告書を提出いたしました。その結果、当社は、防衛省から指名停止等の措置を受けております。当社といたしましては、この事実を厳粛に受け止め、今後も引き続きグループ全体としてコンプライアンス体制の一層の強化、再発防止に努めてまいります。

各部門別の状況は、以下のとおりであります。

## ① 機械コンポーネント部門

国内は堅調に推移し、海外につきましても東南アジア地域を中心に市況が好調であったことから受注、売上ともに前年同期を上回りました。この結果、受注高は721億円(前年同期比5%増)、売上高は728億円(前年同期比8%増)、営業利益は46億円となりました。

## ② 精密機械部門

プラスチック加工機械につきましてはIT関連市況が好調に推移し受注、売上ともに増加しました。その他機種につきましては受注は増加、売上は減少しました。この結果、受注高は986億円(前年同期比15%増)、売上高は951億円(前年同期比2%増)、営業利益は59億円となりました。

## ③ 建設機械部門

油圧ショベル事業につきましては国内向けが好調に推移し受注、売上ともに増加しました。建設用クレーン事業につきましては北米市場が堅調であったことから受注、売上ともに増加しました。この結果、受注高は1,422億円(前年同期比22%増)、売上高は1,403億円(前年同期比24%増)、営業利益は68億円となりました。

## ④ 産業機械部門

タービン・ポンプ事業、運搬機械事業ともに円安の影響もあり輸出案件が増加したもののプレス機種種の減少により前年同期に比べ受注は減少し、売上につきましても受注残が少なかったことから前年同期を下回りました。この結果、受注高は548億円(前年同期比12%減)、売上高は499億円(前年同期比18%減)、営業利益は10億円となりました。

## ⑤ 船舶部門

船舶市況につきましては前年同期に受注のなかった新造船を4隻受注しましたが、売上につきましては去年同期よりも1隻少ない1隻の引渡しとなりました。この結果、受注高は241億円(前年同期比302%増)、売上高は104億円(前年同期比62%減)、営業損失は22億円となりました。

## ⑥ 環境・プラント部門

エネルギープラント事業の受注はバイオマス発電設備が堅調に推移し、その他事業の受注も前年同期を上回り部門全体で受注は増加しました。売上につきましては受注残が少なかったことにより減少しました。この結果、受注高は716億円(前年同期比29%増)、売上高は488億円(前年同期比2%減)、営業利益は8億円となりました。

## ⑦ その他部門

受注、売上につきましては前年同期を上回り受注高は88億円(前年同期比36%増)、売上高は68億円(前年同期比9%増)、営業利益は15億円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末(平成25年12月31日)における総資産は、前連結会計年度末と比べて受取手形及び売掛金が149億円減少した一方、たな卸資産が234億円増加したことなどにより、前連結会計年度末比459億円増の6,936億円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末と比べて支払手形及び買掛金が44億円、有利子負債残高が102億円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末比240億円増の3,789億円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定が131億円増加したことなどにより、前連結会計年度末比219億円増の3,147億円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末比0.2ポイント増の44.8%となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権が減少したことなどにより、282億円の収入(前年同期は153億円の支出)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、貸付金の貸出による支出が増加したことなどにより、前年同期比66億円増の226億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いを行ったことなどにより、26億円の支出(前年同期は28億円の収入)となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比72億円増の536億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年10月31日の第2四半期決算短信で発表いたしました、平成26年3月期の連結業績予想から修正は行っておりません。

なお、第4四半期連結会計期間の主な為替レートは、1ドル=100円、1ユーロ=135円と想定しております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	47,814	54,901
受取手形及び売掛金	173,300	158,377
たな卸資産	139,217	162,651
その他	27,414	29,436
貸倒引当金	△1,117	△1,006
流動資産合計	386,628	404,358
固定資産		
有形固定資産		
土地	108,033	108,323
その他(純額)	102,619	108,414
有形固定資産合計	210,652	216,736
無形固定資産		
その他	7,765	8,437
無形固定資産合計	7,765	8,437
投資その他の資産		
その他	44,497	65,680
貸倒引当金	△1,817	△1,634
投資その他の資産合計	42,679	64,046
固定資産合計	261,096	289,219
資産合計	647,724	693,577
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	113,575	117,964
短期借入金	48,032	56,683
1年内返済予定の長期借入金	1,245	7,624
1年内償還予定の社債	—	10,000
コマーシャル・ペーパー	10,000	—
引当金	7,294	8,328
その他	62,870	67,603
流動負債合計	243,014	268,202
固定負債		
社債	10,000	—
長期借入金	29,270	34,402
退職給付引当金	39,169	41,714
引当金	48	254
再評価に係る繰延税金負債	24,608	24,608
その他	8,789	9,704
固定負債合計	111,883	110,682
負債合計	354,898	378,884



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,872	30,872
資本剰余金	23,789	23,789
利益剰余金	207,580	214,461
自己株式	△455	△622
株主資本合計	261,786	268,499
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,694	5,594
繰延ヘッジ損益	△562	△831
在外子会社年金債務調整額	△3,808	△4,612
土地再評価差額金	38,197	38,197
為替換算調整勘定	△9,458	3,620
その他の包括利益累計額合計	27,064	41,968
少数株主持分	3,977	4,227
純資産合計	292,826	314,693
負債純資産合計	647,724	693,577

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	418,188	424,007
売上原価	330,115	332,612
売上総利益	88,073	91,395
販売費及び一般管理費	66,046	72,761
営業利益	22,027	18,635
営業外収益		
受取利息	191	210
受取配当金	835	850
為替差益	678	1,078
その他	1,603	2,933
営業外収益合計	3,306	5,070
営業外費用		
支払利息	1,559	1,823
その他	2,645	3,039
営業外費用合計	4,203	4,862
経常利益	21,130	18,843
特別利益		
訴訟損失引当金戻入額	812	—
特別利益合計	812	—
特別損失		
減損損失	—	244
防衛装備品事業関連損失	5,021	—
投資有価証券評価損	39	—
特別損失合計	5,060	244
税金等調整前四半期純利益	16,882	18,599
法人税等	6,280	7,658
少数株主損益調整前四半期純利益	10,602	10,941
少数株主利益又は少数株主損失(△)	242	△234
四半期純利益	10,361	11,175

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	10,602	10,941
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△342	2,900
繰延ヘッジ損益	△467	△273
在外子会社年金債務調整額	18	△805
為替換算調整勘定	△337	13,598
持分法適用会社に対する持分相当額	△14	4
その他の包括利益合計	△1,143	15,424
四半期包括利益	9,460	26,365
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,217	26,080
少数株主に係る四半期包括利益	243	286

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) セグメント別受注高・売上高及び営業損益・受注残高

## ① 受注高

(単位：百万円)

セグメント	前年同四半期 (24/4 ~ 24/12)	当第3四半期 (25/4 ~ 25/12)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
機械コンポーネント	68,400	72,128	3,728	5.5
精密機械	85,811	98,647	12,837	15.0
建設機械	116,456	142,236	25,780	22.1
産業機械	62,438	54,762	△7,676	△12.3
船舶	6,006	24,127	18,120	301.7
環境・プラント	55,400	71,610	16,210	29.3
その他	6,497	8,839	2,341	36.0
合計	401,008	472,348	71,340	17.8

## ② 売上高及び営業損益

(単位：百万円)

セグメント	前年同四半期 (24/4 ~ 24/12)		当第3四半期 (25/4 ~ 25/12)		増減	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
機械コンポーネント	67,682	1,637	72,810	4,628	5,128	2,991
精密機械	93,297	7,772	95,129	5,899	1,832	△1,873
建設機械	113,237	3,866	140,277	6,812	27,039	2,945
産業機械	60,789	3,026	49,878	1,030	△10,912	△1,996
船舶	27,412	2,702	10,356	△2,236	△17,056	△4,938
環境・プラント	49,515	2,113	48,764	832	△751	△1,281
その他	6,256	995	6,794	1,548	537	553
調整額	—	△85	—	120	—	205
合計	418,188	22,027	424,007	18,635	5,819	△3,392

## ③ 受注残高

(単位：百万円)

セグメント	前期末 (25.3.31)	当第3四半期末 (25.12.31)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
機械コンポーネント	30,980	30,298	△682	△2.2
精密機械	41,363	44,881	3,518	8.5
建設機械	25,901	27,860	1,959	7.6
産業機械	77,153	82,037	4,884	6.3
船舶	10,947	24,718	13,771	125.8
環境・プラント	87,472	110,318	22,846	26.1
その他	1,840	3,885	2,045	111.1
合計	275,657	323,998	48,341	17.5

当社のセグメント区分は、以下のとおりであります。

なお、平成25年4月1日付けで住友重機械テクノフォート(株)を当社に吸収合併し、当社の量子機器事業部と統合したことに伴い、当連結会計年度より、加速器、医療機械器具及び液晶ディスプレイ製造装置の所属する事業区分を、従来の「精密機械」から「産業機械」に変更しております。前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成したものを表示しております。

事業区分	主要製品
機械コンポーネント	減・変速機、モータ
精密機械	プラスチック加工機械、フィルム加工機械、半導体製造装置、レーザ加工システム、極低温冷凍機、精密位置決め装置、精密鍛造品、制御システム装置、防衛装備品、工作機械
建設機械	油圧ショベル、建設用クレーン、道路機械
産業機械	加速器、医療機械器具、液晶ディスプレイ製造装置、鍛造プレス、運搬荷役機械、物流システム、駐車場システム、タービン、ポンプ
船舶	船舶
環境・プラント	自家発電設備、ボイラ、産業廃棄物処理設備、大気汚染防止装置、水処理装置、プロセス装置、反応容器、攪拌槽、空調設備、食品製造機械

(2) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (24/4～24/12)	当第3四半期 (25/4～25/12)	増減
税金等調整前四半期純利益	16,882	18,599	1,717
減価償却費	13,102	13,614	512
売上債権の増減額(△は増加)	22,187	25,829	3,642
たな卸資産の増減額(△は増加)	△14,236	△14,260	△24
仕入債務の増減額(△は減少)	△38,042	△4,401	33,641
法人税等の支払額	△15,563	△8,079	7,484
その他	332	△3,088	△3,421
営業活動によるキャッシュ・フロー	△15,337	28,214	43,551
固定資産の取得による支出	△16,246	△12,440	3,806
固定資産の売却による収入	1,169	1,114	△55
投資有価証券の売却による収入	286	1,679	1,393
貸付金の貸出による支出	△5	△13,440	△13,435
その他	△1,232	502	1,734
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,028	△22,585	△6,557
借入金等の増減額(△は減少)	10,583	3,175	△7,408
配当金の支払額	△5,988	△4,219	1,769
その他	△1,824	△1,543	281
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,770	△2,587	△5,358
その他	569	4,110	3,540
現金及び現金同等物の期首残高	72,376	46,476	△25,900
現金及び現金同等物の四半期末残高	44,351	53,627	9,276